



大阪教育大学附属幼稚園

「すこやかにあたたかく遊びに生きる子ども」の育成



〒547-0032 大阪市平野区流町2丁目1番79号 TEL：06-6709-9400 FAX：06-6709-6900 E-mail：yochi@cc.osaka-kyoiku.ac.jp 担当：副園長 小池美里

次世代の教育の在り方を提案する先進的な研究

主体的に生活する子どもを育むための教育課程の創造

- ・次期教育要領に則したカリキュラムの開発とマネジメント
- ・本園のカリキュラムを「保育の手帳」として発刊



国の研究に関する協力

- ・様々な調査研究に協力し、国の幼児教育の方向性の検証に寄与している。
- ・全附連で文部科学省委託研究を受託「幼稚園における指導の評価の在り方に関する研究」
- ・国立教育政策研究所の調査協力「幼児期からの育ち・学びとプロセスの質に関する研究」

「起点」となるモデル校

食育研究会発足

昭和23年より保護者手作り給食を行っている。給食調理を通して、調理の方法・食の安全と衛生など、保護者が食に関する知識を広げる機会となっている。平成26年からは食育研究会を発足し、食育に関する本園の成果を地域へ発信し、好評を得ている。



地域、大学をはじめとする多様な連携

◎大学教員との連携

- ・大学教員の専門性を生かし、幼児が本物に触れる体験を実施「ふしぎの日」「作陶の日」「合唱の日」
- ・専門的な立場から、保護者への子育ての支援を実施「話そう会」「食育講座」など
- ・研究協力者として大学教員が共同で研究を推進



「ふしぎの日」本学名誉教授による科学実験

◎地域との恒常的な交流・連携

- ・地域行事や施設に積極的に参加・訪問
平野町ぐるみ博物館へ「遊び博物館」として参加
ふれあい喫茶への訪問
- ・警察署や消防署との連携
交通安全大会への参加
安全管理委員会
- ・平成29年度大阪府交通安全協会より取り組みを表彰される。



地域の高齢者との交流

◎大学授業に貢献

- ・本園教員が人間関係指導法等の授業担当
- ・美術教育専攻教職入門・家政教育講座など他学科の学生の授業の場を提供
- ・教職大学院の実習を実施

◎大学リソース（人・施設）の活用

- ・物的・空間的な大学資源を活用



親子で大学への遠足

◎教育活動への保護者参画

- ・「いつでもどこでもどなたでも」参加できるPTA活動を提案
- 「保育参加
保護者による手作り給食
クラブ活動
地域清掃 など」
- ・園と保護者間連携のさらなる強化につながっている



クラブ活動の成果を子どもたちに発表

◎地域教育界への貢献

- ・大阪府下の教員に向けて「保育カステップアップ研修会」の企画・実施
- ・公立幼稚園・認定こども園園内研修会の講師・指導助言者となって、研究成果を公立園に還元
- ・様々な教育機関から参観受け入れ



同じ保育課題をもつ教員同士が集まり、幼児理解と指導の在り方について学び合う

“チーム平野”としての取り組み

附属平野地区共同研究協議会

- ◎幼・小・中・高・特支による共同研究 (H22年度より)

～生涯発達の視点に基づく校種間連携型一貫教育～

- ・第4期 (H30年度から) の研究テーマ「主体性を育む発達評価指標」

大教大の支援・指導・協働



連携
協働

附属平野五校園連合会（「五校連」）各後援会の連合組織

- ◎五校園相互連携と発展に寄与

- ・「平野標準(各後援会運営の“標準”）」の設定
→組織の適正な運営
→運営に要する経費等の適正な取扱
- ・五校園財政の検討
- ・地域との連携



- ◎五校園連携型教育実習の実施

平野地区異校園種での体験実習プログラム

地域連携

- ・防災教育・防災活動の地域コミュニティへの普及（五校園・五校連共催）
後援会員+中・高生による運営、小・幼・特支の子どもたち、地域住民の参加（地域自治会・行政と連携）
- ・平野五校園地域連絡協議会 → 地域のニーズを今後の五校園の方向性に生かす
- ・平野町ぐるみ博物館に「遊び博物館」として参加<幼稚園>
- ・地域の「ふれあい喫茶」に訪問<幼稚園>
- ・「保育カステップアップ研修会」の開催<幼稚園>



NPOプラス・アーツ
「イザ！カエルキャラバン」

・地域自治会・団体
・行政・企業等と連携
・地域教育界に貢献